



平成26年4月30日

各位

上場会社名 株式会社TKC
 代表者 代表取締役 社長執行役員 角 一幸
 (コード番号 9746)
 問合せ先 代表取締役 副社長執行役員 岩田 仁
 経営管理本部長
 (TEL 03-3235-5511)

第2四半期連結累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

最新の業績の動向等を踏まえ、平成25年11月12日に公表いたしました平成26年9月期第2四半期連結累計期間(平成25年10月1日～平成26年3月31日)の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成26年9月期第2四半期連結累計期間 連結 業績予想数値(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	25,000	1,970	2,030	1,170	43.96
今回修正予想(B)	26,545	3,227	3,309	1,918	72.08
増減額(B-A)	1,545	1,257	1,279	748	
増減率(%)	6.2	63.8	63.0	64.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	25,608	2,589	2,665	1,560	58.60

(2) 平成26年9月期第2四半期連結累計期間 個別 業績予想数値(平成25年10月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	23,000	1,860	1,100	41.33
今回修正予想(B)	24,654	3,363	1,943	73.02
増減額(B-A)	1,654	1,503	843	
増減率(%)	7.2	80.8	76.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年9月期第2四半期)	23,752	2,639	1,562	58.65

2. 修正の理由

(1) 当第2四半期の業績は、会計事務所事業及び地方公共団体事業の両部門において、いずれもクラウドサービスの受注が順調に進展しソフトウェア及びシステム立上に係る売上が増加したこと、ハードウェアや会計用品について、4月9日をもってマイクロソフト社が WindowsXP のサポートを終了したことと4月1日からの消費税増税の影響による需要増が当初の見込より大きかったこと、社内の経費節減努力等により、当初計画と比較して売上高・営業利益・経常利益・四半期純利益が増加する見込となりました。

(2) 通期業績は、第2四半期におけるハードウェアや会計用品等の駆け込み受注の反動減が見込まれること、第2四半期の売上高には、当初下期に見込んでいた売上高の前倒し受注が含まれていること、当初から予定している第3四半期以降における今後のクラウドサービス拡充に備えた設備投資及びシステム開発投資に係る減価償却費等の関連費用が見込まれることから、平成25年11月12日に公表した連結業績予想、売上高53,700百万円(前期比1.1%増)、営業利益6,000百万円(前期比0.6%増)、経常利益6,200百万円(前期比0.2%増)、当期純利益3,700百万円(前期比0.4%増)に変更はありません。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上